

イベント需要に向けてハロウィンカラーに彩る 花ハスの産地で蓮台をカラフルに色付け作業

愛西市は花ハスの産地ですが、JAあいち海部の早尾紅蓮組合では蓮の蓮台（れんだい）についても出荷をしています。近年はクリスマスやハロウィンでの需要を見込んだ色付き蓮台の出荷に取り組んでおり、去年は12,000本を出荷しました。

今回は、ハロウィン用に生産者が乾燥させた蓮台を金、銀、赤、緑、オレンジ、紫の6色に色付けをして出荷します。作業は2日行われ、約16,000本の蓮台を出荷する予定です。

蓮台とは

蓮の蕾が開花した花の中心部にできる花托（果托）を「蓮台（れんだい・はずだい）」と呼びます。たくさんの穴にはもともと種が入っており、特徴的な形をしているため生け花などでも使用されます

JAあいち海部の花ハス

組合：JAあいち海部早尾紅蓮組合
組合長：秋田 真吾（あきた しんご）さん
栽培地域：愛西市
栽培面積：54アール
栽培戸数：10戸
品 種：茶碗バス



色付けされた蓮台



蓮台に着色する様子

【メディア対応日】

開催日：令和6年9月20日（金）・24日（火）

時間：午前9時00分～

場所：JAあいち海部 れんこんセンター（愛西市早尾町晩稻場36-1）

【お問い合わせ】

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：藤原）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：https://www.ja-aichiama.com/

